

2021 年度 事業報告

2021 年度の我が国経済は、2019 年度末からの新型コロナウイルスによるパンデミックにより、2 年連続で社会全体が混沌とした状態に陥っている。

広告業界に目を転じると、2021 年の日本の総広告費は、下半期にコロナ禍からの回復に伴う景況感や消費者心理の改善に伴い、テレビメディア広告費が回復し、インターネット広告費の成長が加速したことにより広告市場の成長に繋がった。一方、交通広告は主要駅で人流が多いロケーションに設定された大型で目立つインパクト型の OOH 媒体に需要が集中したが、駅メディア全体としては減少した。車両内もキャンペーンに合わせたスポット市場は好調だったが、人流の減少により前年を下回った。

当協会としては、こうした厳しい現実遭遇する中、鉄道広告の果たすべき役割や公益性、社会貢献等は、益々重要性を増していることを共有できたのではないかと考えている。このためには、鉄道広告のさらなる認知度や付加価値の向上のための様々な諸営業施策等を展開してきた。

具体的な事業としては、第 15 回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施や、「e-販促データシステム」の改善、さらには鉄道広告の技術開発の研究などに取り組んだ。

そのほかの事業では、環境対策として、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めたほか、人材育成の面では、研修やセミナーなどを実施、「2020 交通広告ビジネス概論 増刷版」を発行した。

以下に、2021 年度の活動実績の概略を記述する。

1. 総会

(1) 定期総会 2021 年 6 月 28 日

- ① 2020 年度 事業報告 (案)
- ② 2020 年度 決算 (案)
監査報告
- ③ 理事の選任 (案)

報告事項

- ・ 2021 年度 事業計画
- ・ 2021 年度 予算
- ・ 副委員長の委嘱

- ・第15回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・今後のスケジュール

2. 理事会

(1) 第1回理事会 2021年5月（書面評決）

- ① 2020年度事業報告（案）
- ② 2020年度決算（案）
監査報告
- ③ 2021年度事業計画（案）
- ④ 2021年度予算（案）
- ⑤ 理事の選任（案）
- ⑥ 副委員長の委嘱（案）

報告事項

- ・第15回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・「e-販促システム」の稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

(2) 臨時理事会 2021年6月（書面評決）

- ① 副会長及び常任理事の選定（案）
- ② 副会長の会長代行順序（案）
- ③ 支部長の委嘱（案）

(3) 第2回理事会 2021年12月2日（木）15時00分～

報告事項

- ・第15回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告
- ・「e-販促データシステム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・支部の活動状況
- ・今後のスケジュール

(4) 第3回理事会 2022年3月10日（木）15時00分～

- ① 2022年度事業計画（案）
- ② 2021年度決算（見込）および2022年度予算（案）
- ③ 副支部長・副委員長の委嘱（案）

報告事項

- ・技術開発委員会の活動状況
- ・「e-販促新システム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

3. 委員会

(1) 総務・財務委員会

総務・財務委員会（稲川 一委員長）では、協会運営および事業、催事、財務管理等に関する総括的な施策の検討を行った。

【活動実績】

- | | | |
|-----|-----|-------------|
| 第1回 | 委員会 | 2021年5月20日 |
| 第2回 | 委員会 | 2021年11月22日 |
| 第3回 | 委員会 | 2022年3月2日 |

【活動成果】

- ① 2020年度「年次報告書」の発行 2021年6月
年間の協会活動、広告業界動向、鉄道広告動向などを取りまとめた年次報告書を作成した。
編集委員
代表：稲川一委員長
編集責任者：中村晃副委員長
寄稿協力：上原淳氏（国土交通省 鉄道局長）、熊岡寛展氏（電通）
- ② 会員
2021年度は、退会社が5社あったため、2021年度末時点で会員総数は309社。

(2) 倫理委員会

倫理委員会（神田橋 治委員長）では、掲出基準等に関する教育研修を実施した。

【活動成果】

① 倫理綱領・掲出基準等に関する教育研修の実施

首都圏支部(2021年11月10日)で会員社を対象に教育研修を実施した。

(3) 美観風致委員会

美観風致委員会(滝久雄委員長)では、昨年度に続き「地球温暖化防止キャンペーン」を実施した。

【活動実績】

ワーキンググループ会議 2021年4月～11月/6回

【活動成果】

地球温暖化防止全国キャンペーンの実施

全国の鉄道広告ポスター枠を使用し、第15回「地球温暖化防止キャンペーン」を8月1日～31日に展開した。宮田亮平氏、大津英敏氏、手塚雄二氏、日比野克彦氏、という著名アーティストのビジュアル提供、コピーは根岸礼子氏(マキプロ)、アートディレクターは蝦名龍郎氏の制作協力により、美しく話題性のあるキャンペーンポスター延べ約80万枚を、ご賛同いただいた全国の鉄道会社で掲出していただいた。デジタルサイネージメディアは昨年度以上に全国に拡大展開することができた。

(4) 環境委員会

環境委員会(富田栄次委員長)では、美観風致委員会と共同で第15回「地球温暖化防止キャンペーン」を推進した。環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。

【活動成果】

「JAFRA環境方針ポスター」「JAFRA環境方針カード」の使用状況と、会員の環境に対する意識を調査するアンケートに基づき、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。会員社(アド近鉄)に取材し、JAFRA NEWS・ホームページに取材内容を掲載した。

(5) 安全委員会

安全委員会(島田亮委員長)では、鉄道広告媒体設置、広告意匠掲出作業における安全意識向上を目的とした実務研修を実施した。安全管理に関する調査研究を推進した。

【活動成果】

- ① 鉄道広告の掲出・撤去、媒体設置作業等における安全教育研修の実施
北海道支部（2021年12月23日）、首都圏支部（2021年11月10日）
で会員社を対象に教育研修を実施した。
- ② 安全管理に関する調査研究を推進した。

(6) 標準化委員会

標準化委員会（大塚 尚司委員長）は、協会ホームページで公開している「全国鉄道広告料金表」について改訂作業を行なった。

【活動実績】

ワーキンググループ会義 2022年1月31日 オンライン

【活動成果】

- ① 2021年度版「全国鉄道広告料金表」の作成
- ② 協会HP上に料金表を掲載。
- ③ 2022年度版「全国鉄道広告料金表」の作成準備

(7) 人材育成委員会

人材育成委員会（肥後 謙一委員長）では、「2020交通広告ビジネス概論 増刷版」を作成し配布した。また実務研修、業界有識者を招いてのセミナーなど、会員各社の人材育成のためのプログラムを提供した。

【活動成果】

- ① 「2020交通広告ビジネス概論 増刷版」の発行 2021年8月
- ② 交通広告実務研修
以下の支部において会員社を対象に、交通広告実務研修を実施した。

首都圏支部

交通広告実務研修 11月10日 オンラインによるウェビナー
研修会後ホームページにてアーカイブ配信

研修内容

- ・交通広告の概要と実務 講師：古川 義夫氏 (株)ジェイアール東日本企画
- ・交通広告の展開事例 講師：吉田 勝広氏 (株)オリコム
- ・交通広告の倫理綱領、掲出基準 講師：寺田 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画
- ・交通広告の掲出・撤去時の安全対策 講師：吉野 浩之氏 JR 東日本メ

ディア(株)

近畿・中国・北陸支部

9月16日 オンライン（Zoom ウェビナー）開催

研修内容：

演題：「OOHのリベンジ ～2020年コロナ禍を超えて～」

講師：山本 正博氏 株式会社オリコム OOHメディア局 第1部担当部長

演題：「新たなチャレンジを行う交通広告の現状と今後の可能性」～事例紹介をまじえ～

講師：土屋 樹一氏 (株)JR西日本コミュニケーションズ 企画総務本部
企画総務部メディア企画推進センター長

参加者：32社68名

③ セミナーの開催

以下の支部においてセミナーを開催した。

首都圏支部

第1回セミナー 7月13日 ホテルメトロポリタン 富士の間

演題：「感謝の手紙広告」OOHメディア出稿の狙いと反響

講師：井ノ口 光江氏 株式会社BookLive BookLive
ストア本部マーケティング部マネージャー

参加ID：48

第2回セミナー 2022年3月22日 オンラインによるウェビナー

演題：新企業広告シリーズ「三菱地所と次に行こう。」広告の狙いと反響

講師：打越 亮 氏 三菱地所株式会社

広報部兼ラグビーマーケティング室兼DX推進部

参加ID：49

中部支部

2022年2月21日 JRゲートタワーカンファレンス/オンライン同時配信

演題：「DX時代のOOHの可能性」

講師：平井 健一郎氏 Oh! OOH!!管理人/Jeki Data-Driven Lab 所属/プ

ランナー

会場参加者数17名、オンライン参加者数38名

近畿・中国・北陸支部

8月4日 オンライン開催

演題：「JR 西日本における沿線価値向上の取り組み～大規模開発プロジェクト～」

講師：南條 兼人氏 大阪ターミナルビル株式会社 取締役開発部長

参加者：34社 85名

四国支部

7月6日 JR ホテルクレメント高松

演題①：「激動の時代の経営と広告業を考える」

講師：新井 良亮 公益社団法人日本鉄道広告協会 会長

演題②：「四国の観光ビジョンについて」

講師：半井 真司氏 四国旅客鉄道株式会社 代表取締役会長

四国ツーリズム創造機構 代表理事

参加者：11社 23名

九州支部

8月6日 ホテル日航福岡

演題：「コロナ禍の OOH からわかったこと」

講師：吉田 勝広氏 株式会社オリコム OOH メディア局シニアディレクター

参加者 24社 24名

(8) 技術開発委員会

技術開発委員会（野中 雅志委員長）では、「技術進化に伴う鉄道広告の展開」というテーマの下、最新デジタルサイネージ動向、海外の交通広告事情等の最新情報について情報交換会を通じて会員へ発信。また、技術・商品開発研究チームを設置し、より専門的な情報を得るべく、「デジタルサイネージで提供する情報やコンテンツの品質向上に寄与する取組み」や「交通広告とスマートフォンの連携」を中心に委員・関係者相互で研鑽の場を設けた。

【活動実績】

第1回技術商品開発研究会会議 2022年1月20日

情報交換会 2022年3月24日

【活動成果】

- ① 昨今の ICT 等最新技術の状況や交通広告を取り巻く状況を検証し、駅等利用者への情報提供や広告の効果的な事例について具体的に抽出し議論。
- ② 情報交換会の開催
2022年3月24日 オンラインによるウェビナー
演題①：「空質のパナソニック」へのブランディングを目的とした「ナノイーX」統合発信
講師：石川 隆一氏 パナソニック株式会社 オペレーショナルエクセレンス社
コーポレート・コミュニケーションセンター
コミュニケーション・プランニング室コーポレート宣伝課 担当課長
演題②：コロナ感染が継続している状況においても魅力を発する OOH 広告の展開
事例の紹介
講師：吉田 勝広氏 一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム顧問

(9) 調査研究委員会

調査研究委員会(栗原 圭一委員長)では、2014年4月1日に、新たに「Station AD Planner」「Train AD Planner」という名称で稼働開始した「e-販促データシステム」の機能を2021年4月1日に一部リニューアル。前年度操作説明会のアーカイブをホームページで公開した。

【活動実績】

e-販促データ委員会 企画編集会議 2021年11月24日

【活動成果】

- ① 「e-販促データシステム」の一部リニューアル
「e-販促データシステム」の機能を4月1日にリニューアル。
- ② 操作説明会
アーカイブをホームページにて公開

(10) 業務近代化委員会

業務近代化委員会(三池 元委員長)では、懸案となっているアカウントビリティ向上のため、関係する委員会(標準化委員会/調査研究委員会)とともにアカウントビリティ向上委員会の活動に協力した。

【活動成果】

各鉄道会社によって異なるデータ整備の基準を共通指標化するための作業について、アカウントビリティ向上委員会、標準化委員会、調査研究委員会と共に協力し具体的に取り組んだ。

(11) PR 委員会

PR 委員会（厚地 純夫委員長）では、会報誌“JAFRA NEWS”の発行、ホームページの充実など、協会内外へ向けての PR 活動を行った。

【活動成果】

- ① 会報誌（JAFRA NEWS）の発行
巻頭レポートについて、各支部からの情報発信を強化し、情報発信力と会員相互の情報の共有化を図った。
- ② ホームページアクセス数の向上
地球温暖化防止キャンペーンにあわせて当協会ホームページ内にキャンペーン特設サイトを開設するなどの連動を図った。

(12) アカウントビリティ向上委員会

アカウントビリティ向上委員会（大塚 尚司委員長）では、「交通広告のアカウントビリティ向上」の課題進捗を図るべく定期的にプロジェクト会議を開催。コロナ禍により、9月から10月に車両メディア調査を実施。2022年3月にプレスリリースを配布。2022年3月に発表した「交通広告共通指標推定モデル」のデータを使用して、2022年4月1日「交通広告共通指標推定システム」をリニューアルした。

【活動実績】

交通広告共通指標推進プロジェクト会議幹部会 2021年4月～2022年3月/3回

【活動成果】

- ① 交通広告共通指標策定調査

＜車両メディア＞

以下の内容で調査を実施した。

- ・期間 2021年9月～10月 11社局4グループ、1日間
- ・対象 1都3県に居住する15歳から59歳で対象路線を利用した者
- ・サンプル数 3,300（各線300サンプル×1日間）

- ② プレスリリース
2022年3月23日 関係各位に配布

4. 支部

(2) 北海道支部

- ① 支部理事会 7月8日 書面評決
② 支部総会 7月16日 書面評決
③ 媒体説明会 12月23日 オンラインにて開催
・次年度の関連情報について
・広告媒体商品について
・鉄道広告における安全作業について
・その他
参加者：15社40名
④ 第15回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施（各支部共通）
⑤ 新規会員の入会懇話（各支部共通）

(3) 東北支部

- ① 支部総会 1月7日 書面評決
② 東日本鉄道仙台広告会等との連携

(4) 首都圏支部

- ① 支部幹事会 7月13日 ホテルメトロポリタン
② 支部総会 7月13日 ホテルメトロポリタン
参加社：27社（委任状/59社）
③ 第1回支部セミナー ホテルメトロポリタン
演題：「感謝の手紙広告」OOHメディア出稿の狙いと反響
講師：井ノ口 光江 氏株式会社 Book Live Book Live ストア本部
マーケティング部マネージャー
参加者：48名
④ 交通広告実務研修 11月10日 オンラインによるウェビナー
研修会後ホームページにてアーカイブ配信
研修内容
・交通広告ビジネス概論 講師：古川 義夫氏(株)ジェイアール東日本企画

- ・交通広告の展開事例 講師：吉田 勝広氏 (株)オリコム
- ・交通広告の倫理綱領、掲出基準 講師：寺田 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画
- ・交通広告の掲出・撤去時の安全対策 講師：吉野 浩之氏 JR 東日本メディア(株)

参加 ID 数：37

⑤ 支部幹事会 2022年3月10日 (株)ジェイアール東日本企画 会議室

⑥ 第2回支部セミナー 2022年3月22日

オンラインによるウェビナー

演題：新企業広告シリーズ「三菱地所と次に行こう。」広告の狙いと反響

講師：打越 亮 氏 三菱地所株式会社

広報部兼ラグビーマーケティング室兼 DX 推進部

参加 ID 数：49

(5) 中部支部

① 支部総会 7月26日 安保ホール 301 会議室

(株)ジェイアール東海エージェンシー本社会議室

出席社：31社（本人出席23社、委任状出席8社）

② セミナー 2022年2月21日 JR ゲートタワーカンファレンス/オンライン同時配信

演題：「DX時代のOOHの可能性」

講師：平井 健一郎氏 Oh! OOH!! 管理人/Jeki Data-Driven Lab 所属/プランナー

会場参加者数17名、オンライン参加者数38名

(6) 近畿・中国・北陸支部

① 第1回支部幹事会 6月30日 書面開催

② 支部総会・懇親会 7月20日 書面開催

③ 支部懇親会 7月28日(水) ※オンライン開催

参加者：25社35名

④ 支部セミナー 8月4日 オンライン開催

演題：「JR西日本における沿線価値向上の取り組み～大規模開発プロジェクト～」

講師：南條 兼人氏 大阪ターミナルビル株式会社 取締役開発部長

参加者：34社85名

- ⑤ 交通広告実務研修会 9月16日 オンライン（Zoom ウェビナー）開催
 研修内容：
 「OOHのリベンジ ～2020年コロナ禍を超えて～」
 講師：山本 正博氏 株式会社オリコム OOHメディア局第1部担当部長
 「新たなチャレンジを行う交通広告の現状と今後の可能性」～事例紹介を
 まじえ～
 講師：土屋 樹一氏 (株)JR 西日本コミュニケーションズ
 企画総務本部 企画総務部 メディア企画推進センター長
 参加者：32社68名
- ⑥ 第2回支部幹事会 3月17日 オンライン開催

(7) 四国支部

- ① 支部総会・講演会・意見交換会 7月8日 JR ホテルクレメント高松
 参加者 12社 15名
 講演会
 演題①：「激動の時代の経営と広告業を考える」
 講師：新井 良亮 公益社団法人日本鉄道広告協会 会長
 演題②：「四国の観光ビジョンについて」
 講師：半井 真司氏 四国旅客鉄道株式会社 代表取締役会長
 四国ツーリズム創造機構 代表理事
 参加者：11社23名
 意見交換会
 参加者：11社23名
- ② 支部役員会 8月3日 (株)ジェイアール四国企画会議室 参加者 7社9名
- ③ 視察研修会 10月22日～23日
 「大分駅交通広告媒体等及び商業施設における広告掲出状況等視察」
 参加者：9社12名

(8) 九州支部

- ① 支部総会 8月6日 ホテル日航福岡
参加者：24社24名
講演会
演題：「コロナ禍のOOHからわかったこと」
講師：吉田 勝広氏 株式会社オリコム OOH メディア局シニアディレクター
参加者 24社24名
- ② 支部運営会議 2022年2月
- ③ 西鉄交通広告会、福岡市地下鉄交通広告会、九州鉄道広告会との連携